

# 北海道建設新聞

2014年(平成26年)10月1日(水曜日)

## 留萌管内の増毛山道復元 雄冬山直下1等水準点まで



【留萌】NPO法人増毛山道の会(伊達東会長)と留萌振興局は、岩尾分岐点から雄冬山直下の1等水準点までの約5キロを復元し、9月24日にルートの現地確認を終えた。

増毛山道は、昨年までに別対口から岩尾分岐までの本線約10キロと岩尾分岐から岩尾口までの支線約6キロを復元。ことしは雄冬山直下の1等水準点までを9月上旬に終え

山道の1等水準点を確認し、標識を設けた

た。12日には、復元したばかりのルートを利用したアタックコース(19キロ)で体験トレッキングを予定している。

ルートの現地確認には、渡辺千秋副会長ら4人と留萌振興局の今井重治留萌森林室管理課長ら5人が参加。新ルートを歩いて1等水準点の位置や復元状況などを確認した。

事務局長の小杉忠利小杉測量設計社長は、留萌管内の復元をほぼ終えたことから、「ようやくここまで来たという思い。残る石狩市浜益区幌までの11キロの復元に向け、手

続きの方法や事務作業の拠点設置などを検討する必要がある」と話している。